人権問題に関する市民意識調査 調査票(案)への指摘と修正(案)【前回の整理】

※**ゴシック体**が文章、丸ゴシック体が意見等。

	場所	 前回の修正案及び指摘内容	※ コシック体 が文章、汎コジック体が意見等。 修正(案)
	场川	削凹の修正条及び指摘内容	修正(条)
1	表紙	【調査ご協力のお願い】 そこで、18歳以上の市民3,000名を無作為に選んだところ、 ・若年層を多く抽出するため、無作為ではない・データ抽出の基準日を記載	【調査ご協力のお願い】に以下を追記 そこで、令和2年●月●日現在、18歳以上の市民 3,000名を選んだところ、
		サポートが必要な方へ メールアドレスの記載が必要では。	サポートが必要な方へ の電話番号、FAX番号 の次にメールアドレスを追記
3	P.2 問3 ④	学校では、人権だけ主張して義務をおろそかに するのはよくないことを教える方がいい →適切な表現に修正	人権には常に義務がともなうので、人権だけ主張 して義務をおろそかにするのはよくない
9	P.2 問3 14	差別されている人の話をきちんと聴く必要がある →話を意見とするか、削除でもいいのでは	現案のままとする。 差別されている人の話をきちんと聴く必要がある
11	P.3 問4	「自分自身がそうである」「家族がそうである」「親 しい友人にいる」「知人にいる」「出会ったことが ない」「出会ったことがあるが関わったことがな い」 →選択肢の並びを回答しやすいよう整理	左から、以下のように修正。 「自分自身がそうである」「家族がそうである」「親しい友人にいる」「知人にいる」「出会ったことがあるが関わったことがない」「出会ったことがない」
13	P.3 問5 ④	災害などの緊急時には、障害のある人の対応があとまわしになってもやむを得ない→適切な表現に修正	災害などの緊急時 <u>に、</u> 障害のある人の対応があ とまわしに <u>なるのは問題だ</u>
16	P.3 問5 ⑧	学校や職場で障害に関して学んだり、障害のある人と積極的に関わることは大切だ →障害のある人と「共に生きる」という メッセージが伝わるように工夫が必要では	障害のある人とない人が生活のあらゆる場面で、 互いに分かり合おうとすることで、共に生きる社 会づくりが進んでいく
18	P.4 問6 ③	雇用者が外国人従業員に、職場では通称名(日本名)を使用させても問題はない →使用を強いる意味の言葉が必要では	雇用者が外国人従業員に、職場では通称名(日本名) <u>の使用を強制しても問題はない</u>
19	P.4 問6 ④	日本に住んでいる以上、文化や生活習慣なども 日本に合わせることは当然だ →適切な表現に修正	日本に住んでいる以上、 <u>日本の文化や生活習慣</u> などに合わせることは当然だ
22	P.4 問7 -1		4. <u>地域や職場で、</u> 特定の国籍や民族の人がいるのに、その人が置かれる社会的立場や背景を無視して不適切な言動をすること